グローバルヘルス合同大会
2017

11 月 24 日 (金)
～ 11 月 26 日 (日)

第58回日本熱帯医学会大会
第32回国際保健医療学会学術大会
第21回日本渡航医学会学術集会

会場: 東京大学本郷キャンパス

シンポジウム国7（国際協力分野）

「病いと健やかさの多様性」

2017年11月25日（土）13:30–15:30

工藤由美(国立民族学博物館)
◆ 民族医療と代替医療のあいだ―チリの先住民マプーチェ医療を例に

岩佐光広(高知大学)
◆ ラオスにおける産後の食物規制と女性の「知識」

磯野真穂 (国際医療福祉大学)
◆「脈」をめぐる医師と患者のすれ違い―循環器疾患のフィールドワークをめぐって

久住英二 (医療法人社団鉄医会ナビタスクリニック立川)
◆ なぜ日本では反HPVワクチン運動が盛んなのか

西　真如 (京都大学 / 多文化医療研究所)
◆ アフリカのHIVパンデミックと治療のシチズンシップ

【座長】
神作　麗 (多文化医療研究所 / 順天堂大学医学部)

第 3 回多文化医療研究会は、グローバルヘルス合同大会 2017 シンポジウムとして開催します

南米でアジアでアフリカで
そして日本の診察室で日本の社会で
ひとびとが抱える心身の問題と
どのように向かい合うのか
医療人類学者と臨床医とともに考えます

第 4 会場
1号館講堂 NC309

入会
随時
受付中！

一般社団法人 多文化医療研究所

http://culturalhealth.org/
https://www.facebook.com/culturalhealth/